

2023年10月6日

各位

ENEOS株式会社

根岸製油所が環境省の「自然共生サイト」として正式に認定されました！

当社（社長：齊藤 猛）の根岸製油所（所長：松田 隆彦）において整備活動が進められてきた中央緑地が、環境省より「自然共生サイト」に認定されましたので、お知らせいたします。

環境省は、30by30^{※1}の目標達成に向け、民間企業の取り組み等により生物多様性の保全が図られている区域を「自然共生サイト」に認定する制度を2023年度から開始しました。根岸製油所は、2022年度に環境省が実施した課題検討のための認定実証事業に参加し「自然共生サイト」認定相当の評価を受け^{※2}、この度、日本最初の「自然共生サイト」の1つとして正式に認定されました。

根岸製油所は、東京湾に面し、周囲を三溪園、本牧山頂公園、根岸森林公園などの緑地に囲まれ、海と山の自然が交差する地域に位置しています。1964年の開所以来、緑地管理を継続しており、2016年からは同所の中央緑地において、生物多様性保全の取り組みを開始しました。地域生態系ネットワークの拠点の一つとすべく、森を間伐し、緑地の中に“光と風”を導入する里山の手法を用いた環境整備等を行っており、2020年2月には生物多様性に関する認証制度である「いきもの共生事業所認証（ABINC認証）」を取得しました。

ENEOSグループは、今後も生物多様性の保全をはじめとした環境保全活動を進め、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

以上

※1 2030年までに生物多様性の損失を食い止め、回復させるというゴールに向け、陸と海の30%以上を健全な生態系として効果的に保全しようとする国際的目標。

※2 2023年1月25日公表

[「根岸製油所が環境省の認定実証事業にて「自然共生サイト」認定相当と評価！」](#)

根岸製油所 全景と「自然共生サイト」に認定された中央緑地



＜根岸製油所 中央緑地の諸活動＞

- 12 廃枕木再利用
- 13 外来種駆除
- 15 いきものすみか
- 12 里山的な管理
- 15 工口除草
- 8 環境学習の場
- 15 ソーラー除草
- 15 野鳥観察舎
- 7 ソーラー水質改善
- 15 希少生物保護
- ABINC認証取得